

平成30年度
社員総会資料



(第36回塩尻市観光写真コンテスト金賞作品『タイムスリップ』)

一般社団法人 塩尻市観光協会

平成30年度 社員総会次第

日時：平成30年5月28日（月）午後4時から

場所：塩尻市市民交流センター3階多目的ホール

1 開 会

2 会長挨拶

3 議長選出

4 議 事

報告第1号 平成29年度事業報告について

議案第1号 平成29年度収支決算について

議案第2号 理事及び監事の選任について

報告第2号 平成30年度役員及び委員会の委員について

報告第3号 平成30年度事業計画及び収支予算について

5 その他

6 来賓祝辞

7 閉 会

報告第 1 号

平成 2 9 年度事業報告について

平成 2 9 年度事業について、一般社団法人塩尻市観光協会定款第 3 8 条の規定により、報告する。

平成29年度 一般社団法人 塩尻市観光協会事業報告

1 誘客促進事業

(1) 公式サイト「塩尻市観光協会 時めぐり」管理運営及びリニューアル

市内の観光情報を効率的に発信し、本市を訪れる観光客数の増大に寄与することを最重要の目的とした、管理者及び閲覧ユーザー双方にとって最大限のメリットが生まれるWebサイトを構築（株式会社オフィスP'djに委託）

- ◆協会職員とは違った視点で一般ライターが塩尻の魅力を伝える「塩ジョイなび」
- ◆一般の方々にタイムリーな塩尻情報を発信してもらう「投稿写真（Instagram）」
- ◆協会社員情報をまとめてお知らせし、ホームページの代わりにもなる「社員情報」

(2) 観光パンフレット等の制作・配布 《事務局》

① 印刷物

総合パンフレット外3種10万部

② 配布・設置先

- ◆市内並びに近隣市町村の宿泊施設及び観光地への配布
- ◆各種観光イベント、観光キャラバン等での配布
- ◆中部地方インフォメーションプラザ in 京王新宿、銀座NAGANO観光情報センター等県外観光情報拠点施設、旅行会社等への配布
- ◆電話等照会による希望者への配布

(3) 着地型旅行商品造成事業

【第6事業委員会】

① 「高ボッチへ行こう！」ツアー

開催日 8月19日（土） 天候：曇り後雨
参加者 73人（塩尻26人、松本38人、安曇野7人、山形村2人）
内 容 サンセット鑑賞～軽食・ワイン～夜景・星空鑑賞
(市内各所からマイクロバスで送迎)

② 「奈良井宿アイスクャンドル祭り」ツアー

開催日 平成30年2月3日（土） 天候：晴れ
参加者 31人
内 容 灯籠づくり体験～キャンドル祭り

(4) 地域資源を活用したイベントの実施

【第1事業委員会】

① 小坂田公園納涼花火大会※50回記念 《主催：協会事務局実行委員会》

開催日 8月17日（木） 天候：晴れ

場 所	小坂田池周辺
来場者	約 7,500 人
内 容	・ 打上げ花火数約 1,000 発（協賛金額 293 件 4,729,000 円） ・ 有料席の設置（販売数 大人 26 人、小学生以下 1 人） ・ 50 周年記念事業の実施 「灯籠流し」50 個設置 「サンサンワイナリーから花火とワインを楽しむ企画」

47 人参加 ※サンサンワイナリーと共催（塩尻駅からバスで送迎）

【第 2 事業委員会】

① みどり湖ヘラブナ釣り大会《主催：実行委員会》

開催日	7 月 2 日（日） 天候：曇り
場 所	田川浦湖
参加者	68 人（内、県外参加者 20 人）
内 容	・ 釣った魚の全体の重さで順位決定 ※大型賞もあり ・ 参加賞のほか協賛賞品多数

② 高ボッチ高原観光草競馬大会《主催：協会事務局実行委員会》

開催日	8 月 6 日（日） 天候：晴れ
場 所	高ボッチ高原草競馬場
来場者	約 7,500 人
内 容	・ 全 27 レース 70 頭出走 ・ 出店舗数 11 店舗
その他	協賛団体及び後援団体数 58

【第 3 事業委員会】

① 塩尻玄蕃まつり《主催：商工会議所事務局実行委員会》

開催日	7 月 29 日（土） 天候：曇り
場 所	大門商店街
参加連	53 連 2,994 人（GEMBA よさコン 2017 は、13 チーム 145 人）
来場者	14,000 人
その他	玄蕃まつり交通規制委員会に第 3 事業委員会が所属し、交通標識及びバリケードを設置

② 塩尻観光フォトコンテスト

募集期間	10 月 6 日（金）まで
応募作品数	43 人 104 作品
入賞者	金賞 1 人、銀賞 2 人、銅賞 2 人、入選 10 人、佳作 10 人
その他	入賞作品は文化祭で展示 ※表彰式は文化祭時に実施

③ ハッピー・ハロウィン in しおじり《主催：塩尻大門商店街振興組合事務局実行委員会》

開催日	10 月 28 日（土） 天候：曇り後雨
場 所	大門商店街
その他	トリック・オア・トリート参加者受付の協力
来場者	約 8,000 人

④ 信州塩尻そばきり物語り

◆「出前講座」

開催日 11月3日(祝) 信州リハビリテーション専門学校

◆「新そば祭り」

開催期間 11月20日(月)～26日(日)

場 所 塩尻駅前広場

内 容 日替わり出店(延べ6店舗、828食販売)

◆「そば巡り」(スタンプラリー)

開催期間 11月18日(土)～1月20日(土)

内 容 市内そば店22店舗参加、31人応募

◆地酒と手打ちそばを味わう会《主催：観光協会事務局実行委員会》

開催日 平成30年3月10日(土)

場 所 中信会館ベルヴィホール

参加者 225人

【第4事業委員会】

① ぶどうまつり《協会事務局実行委員会》

開催期間 8月下旬～10月下旬

参加果樹園 観光果実直売組合14店舗

その他 ・有料入園者お楽しみ券応募数1,149通
・全国短歌フォーラム in 塩尻にあわせて9月23日(土)に
塩尻駅においてぶどう配布(約200人分)

② 塩尻ワイナリーフェスタ《主催：市ブランド観光課事務局実行委員会》

開催日 5月20日(土)、21日(日) 天候：晴れ

場 所 塩尻駅前、ワイナリー等

来場者 約5,400人

③ ワインと語る夕べ《主催：市ブランド観光課事務局実行委員会》

開催日 平成30年2月23日(金)

場 所 フェリスクレール

参加者 96人

【第5事業委員会】

① 木曾漆器祭・奈良井宿場祭※50回記念《主催：商工会議所事務局実行委員会》

開催日 6月2日(金)～4日(日) 天候：晴れ

場 所 木曾平沢及び奈良井宿

来場者 約39,000人

② 街道交流事業《主催：協会事務局実行委員会》

◆「皇女和宮御下向行列」

開催日 11月5日(日) 天候：晴れ

場 所 蕨原宿及び奈良井宿

来場者 約8,000人

内 容 ・約70人の仮装行列

- ・記念お菓子（塩尻菓子工業組合連携）及び和宮御膳の限定
- ・販売、鳥居峠ウォーキング、人力車運行、木曾檜箸づくり体験、奈良井曲物製作の実演等賑わいの創出

◆「地域学習発表会」

開催日 平成30年2月10日（土）
 場 所 市民交流センター多目的ホール
 来場者 約100人
 内 容 6月から10月までの間、総合学習の一環として地域の歴史、文化等について学習した成果を発表
 参加校 3校（塩尻東小学校、塩尻中学校、広陵中学校）

【その他 ワイン関連事業、地域資源を活用した事業】

① 各種イベント及び着地型ツアー等でのワイン、ぶどうジュース等のPR

◆「小野御柱」（於：北小野支所）

開催日 5月4日（祝）、5日（祝）

◆「奈良井宿」（於：奈良井宿観光案内所）

開催日 5月3日（祝）、4日（祝）、5日（祝）

◆「毎月最終金曜日（プレミアムフライデー）の塩尻ワインバー」（於：観光センター）

開催日 4月28日（金）、5月26日（金）、6月30日（金）、
 7月28日（金）、8月25日（金）、9月29日（金）、
 10月27日（金）

◆「塩尻ワイナリーフェスタ 2017」（塩尻駅前ワインステーションにて出店）

開催日 5月20日（土）、21日（日）

◆「萩原地域『街並みの雪灯り』」（於：木祖村笑ん館前）

開催日 平成30年1月27日（土）

◆「奈良井宿アイスクャンドル祭り」

開催日 平成30年2月3日（土）

◆「高ボッチへ行こう」（着地型旅行商品企画）

開催日 8月19日（土）

◆「奈良井宿アイスクャンドル祭り」（着地型旅行商品企画）

開催日 平成30年2月3日（土）

◆「長野灯明まつり in 奈良井宿」

開催日 平成30年2月17日（土）

② ワインとマリアージュ支援金交付事業《事務局》

塩尻産ワインの知名度向上と消費拡大に資するため、観光協会とタイアップし、塩尻市観光ワインガイド3人以上が企画及び運営に関わるワインパーティーを（セミナー形式）を開催した者に2万円を限度額として支援金交付
 ※ミルポワ（3回）、中信会館「龍胆」（1回）

③ JR「駅からハイキング」の支援《主催：JR東日本》

小野御柱に合わせて実施したウォーキング・イベント、受付業務及び参加記念品等を提供

- 開催日 5月2日(火)～4日(木)
参加者 110人
- ④ JR「駅からハイキング」及び「さわやかウォーキング」共催の『木曾漆器祭と奈良井宿場祭を楽しもう』の支援《主催：JR東日本・JR東海》
木曾漆器祭・奈良井宿場祭を活用したウォーキング・イベントの支援
開催日 6月3日(土)
参加者 1,109人(JR東海「シュボ」にて告知 約20万部)
- ⑤ JR「さわやかウォーキング」『皇女和宮御下向行列に出会う日』の支援
《主催：JR東海》
和宮行列を介して藪原宿、鳥居峠、奈良井宿を中山道の核としてPR
開催日 11月5日(日)
参加者 760人(JR東海「シュボ」にて告知 約20万部)
- ⑥ 日本土真ん中ウォーキングの支援《事務局 主催：体育協会事務局実行委員会》
※クラブツーリズム株式会社名古屋 テーマ旅行センター連携
開催日 10月28日(土)
参加者 388人(うち100人はクラブツーリズム株式会社からの参加)
- ⑦ 長野灯明まつり in 奈良井宿《事務局・主催：奈良井宿観光協会》
開催日 平成30年2月13日(火)～22日(木)
内 容
・冬の誘客促進を図るため長野灯明まつりの「ゆめ灯り絵」
約300基を借用して奈良井宿の街並みに設置(一部、檜川
保育園年長児が作った切り絵を活用)
・フォトコンテスト
募集期間 平成30年3月9日(金)まで
応募作品 25人63作品
(入賞者 最優秀賞1名、優秀賞2名、特別賞2名)
・長野オリンピックメダル製作20周年記念展
開催日 平成30年2月17日(土)～3月11日(日)
場 所 木曾くらしの工芸館
来場者 約1500人
- ⑧ ネガイノアカリ 2018～叶うナライ～《事務局》(フェリスクレールと連携)
開催日 平成30年2月14日(水)
内 容
・若年層にブライダル、ロケーション撮影を通して奈良井宿
(灯明まつり開催中)の魅力を発信
・モニター(1組)による和装での撮影(成果物はPR用として活用)
- ⑨ 中山道ロゴマークのPR
観光協会HPでの活用PR(県内中山道関連事業、旅行商品企画での活用)
- ⑩ 信州まつもと空港助成金交付事業
信州まつもと空港を発着する定期便を往復で利用された市内在住者を対象
・福岡線複便化利用促進(@2,000円×16人)
・冬期利用促進(@2,000円×84人)

(5) ワイナリー循環バスの運行 (市ブランド観光課と連携)

① 桔梗ヶ原シャトルバス

運行日 9月の土、日、祝日の10日間
料 金 無料 (マイクロバス2台運行)
運行ルート 市民交流センター⇄塩尻駅⇄林農園・井筒ワイン⇄信濃ワイン
利用者 503人

② 広域周遊バス

運行日 11月11日(土)、18日(土)の2日間
料 金 無料 (大型バス1台運行)
運行ルート サンサンワイナリー→林農園・井筒ワイン→信濃ワイン→
安曇野ワイナリー→山辺ワイナリー→みどり湖PA
参加者数 60人(両日)

(6) 信州DCに向けた取組

① ワイナリー循環バスの運行

② 高ボッチ高原活用事業《主催：一般社団法人長野県観光機構》

期 日 8月6日(日)
参加者 23人(県内18人、県外5人)
内 容 そば打ち体験(チロルの森)、草競馬大会観戦等ツアー

③ 「天空の高ボッチ高原に行こう！」バスの運行 (市ブランド観光課と連携)

運行日 8月11日(祝)～9月10日(日)の土、日、祝日(10日間)
料 金 大人2,000円、小学生以下1,000円(マイクロバス1台運行)
運行ルート 塩尻駅→高ボッチ高原→サンサンワイナリー→塩尻駅
(所要時間約4時間)
利用者 利用者数:38人(塩尻2人、松本8人、県外28人)

④ 「奈良井駅」臨時列車乗降客プレゼント

期 間 7月1日(土)～9月30日(土)
利用者 273人
内 容 切り絵絵葉書1枚

(7) 他団体等主催関係事業への参加、出席

① 会長、副会長

- ・塩尻ブランド推進ネットワーク会議
- ・地域ブランド推進活動協議会(会長が協議会長)
- ・塩尻市雇用創造協議会
- ・塩尻市農業再生ネットワーク会議
- ・塩尻市シティプロモーション推進会議
- ・塩嶺王城観光開発協議会総会(会長が塩嶺王城パークラインハーフマラソン大会参与)

- ・ 中山道鳥居峠観光宣伝協議会総会（会長が協議会副会長）
- ・ 信州まつもと空港地元利用促進協議会理事会・総会
- ・ 木曽観光連盟総会（木曽観光宣伝協議会総会）
- ・ 一般財団法人塩尻・木曽地域地場産業振興センター評議員会
- ・ 一般財団法人塩尻市振興公社評議員会
- ・ 塩尻市総合計画審議会
- ・ 式年御柱大祭（小野）
- ・ 長照寺観音霊場例大祭（松本市笹賀）
- ・ 御野立記念祭（春・秋）
- ・ 岡谷太鼓まつり
- ・ 広丘夏祭り
- ・ 重伝建木曽平沢選定10周年記念行事
- ・ 全国中山道宿場会議塩尻宿大会
- ・ 塩尻商工会議所会員大会
- ・ 一般財団法人塩尻木曽地域地場産センター理事会傍聴及び合同懇親会
- ・ 塩尻駅観光施設設置協議会
- ・ 塩尻市旅館ホテル組合新年会
- ・ 塩尻商工会議所賀詞交換会
- ・ ミスワイン日本大会

※上記のほか、各事業委員会主催事業、実行委員会等に出席

② 専務理事

- ・ 奈良井宿観光協会理事会・総会
- ・ しおじり山賊焼の会総会
- ・ 塩尻市手打ちそば切り協議会定期総会
- ・ 木曽観光連盟常任幹事会
- ・ 小野御柱祭観光推進協議会（オブザーバー）
- ・ 篠ノ井線松本地域活性化協議会幹事会
- ・ ひらいでの里魅力づくり懇談会
- ・ 日本土真ん中ウォーク実行委員会
- ・ 奈良井宿アイスクャンドル祭り実行委員会
- ・ 木曽地域づくりシンポジウム
- ・ 大町草競馬大会
- ・ 塩嶺体験学習の家「関係者懇談会」
- ・ 「木曽の観光について」提言発表会
- ・ 塩尻市雇用創造協議会
- ・ 木曽路ブランドコンセプト検討会議
- ・ 伊那路・木曽路広域観光連携会議観光懇談会
- ・ 日本遺産「木曽地域」シンポジウム
- ・ 塩尻市観光果実直売組合定期総会

※上記のほか、各事業委員会主催事業、実行委員会等に出席

2 受入環境の整備

(1) 案内所の運営管理

中山道街道文化を訪ねる外国人が増加していることから、英語対応ができる職員を奈良井宿観光案内所に配置

①塩尻市観光センター運営

- ◆観光案内業務
- ◆物品販売業務
- ◆観光レンタサイクル運営業務
- ◆塩尻駅前駐車場大型バス駐車場利用料収受一部受託

お問い合わせに対してのパンフレット等送付実績

	件数	総 合	高ボッチ	奈良井宿マッパ*	奈良井宿マッパ*付*
法人	165	3,394	799	3,224	2,727
個人	388	428	249	730	686
計	553	3,822	1,048	3,954	3,413

メディアへの情報提供実績

計	奈良井宿	平出遺跡	ぶ どう	みどり湖	高ボッチ	その他
45	22	2	1	2	6	12

※主な情報提供先

- ・大手旅行会社 (JTB、クラブツーリズム、阪急交通社、J R 東海ツアーズ 他)
- ・大手雑誌出版社 (るるぶ、別冊「旅の手帖」、KURA 他)
- ・フジテレビ『とくダネ!』

他多数

② 奈良井宿観光案内所運営

- ◆観光案内業務
- ◆物品販売業務
- ◆奈良井宿ボランティアガイド受付業務
- ◆奈良井宿観光協会連携業務
- ◆中山道鳥居峠観光宣伝協議会連携業務

お問い合わせに対してのパンフレット等送付実績

	件数	奈良井宿マッパ*	奈良井宿マッパ*付*
法人	34	1,134	11
個人	57	236	60
計	91	1,370	71

メディアへの情報提供実績露出

計	奈良井宿
27	27

※主な情報提供先（メディアへの露出を含む）

- ・NHK 『ふるカフェ系 ハルさんの休日』（30分番組 7月5日放送）
- ・大手雑誌出版社（るるぶ、じゃらん、ぴあ、KURA 他） 他多数

●来館外国人 1,774 人（平成 28 年度：1,133 人）

③ 奈良井駅運営

◆切符受託販売業務

◆手荷物預り業務

◆観光案内業務

●来館外国人 3,693 人（平成 28 年度：2,983 人）

（2）観光ガイド等の人材の確保、育成

① 奈良井宿観光ガイド

ガイドさんの井戸端会議への参加（春・冬開催 主催：木曽広域連合）

② 塩尻市観光ワインガイド

塩尻ワイナリーフェスタ、ワインと語る夕べ事業への協力のほか、ワインとマリアージュ事業（飲食店との協同事業）を開催

(3) 外国人旅行者（インバウンド）誘客強化

① 英会話講座奈良井宿「ええ会話」の開催

※住民をはじめ、飲食店、宿泊施設、お土産屋、神社等を業種別にコースを設定

開催日 5月9日（火）～平成30年3月15日（木） 計45回

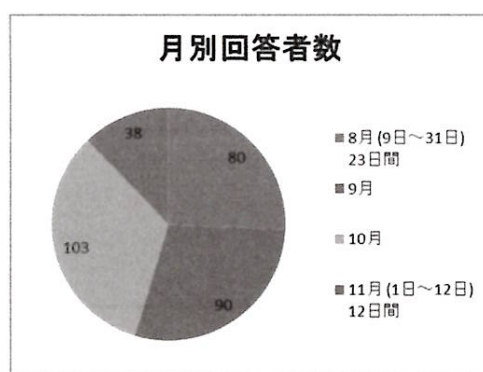
場 所 奈良井会館

参加者 奈良井宿の宿泊施設、飲食店、お土産屋等を営んでいる者
延べ217人

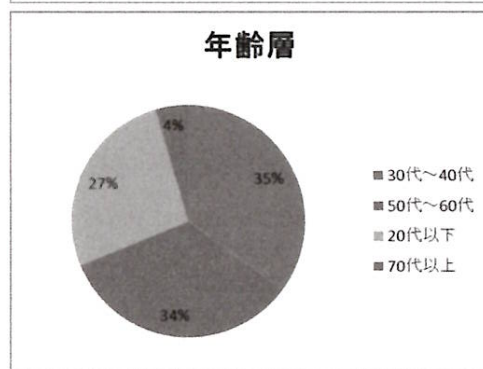
② 外国人観光客実態調査の実施

◆Pepper を活用した実態調査

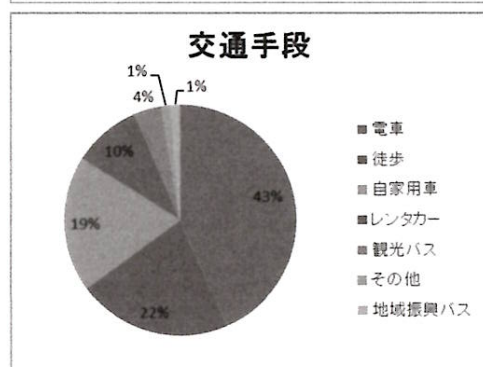
※8月上旬から11月末まで、311人から収集



8月(9日～31日) 23日間	80
9月	90
10月	103
11月(1日～12日) 12日間	38

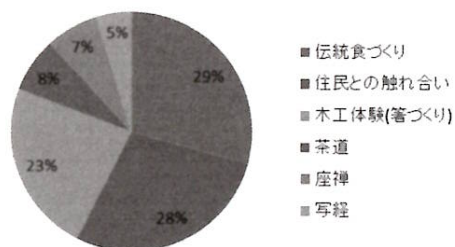


70代～以上	14
50代～60代	105
30代～40代	109
20代以下	83



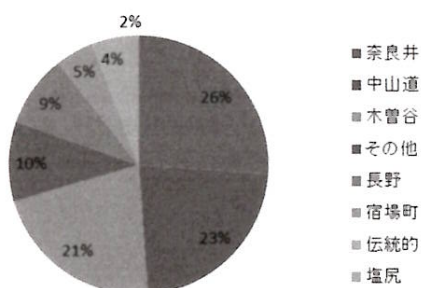
電車	135
徒歩	67
自家用車	59
レンタカー	30
観光バス	12
その他	4
地域振興バス	4

体験したいこと



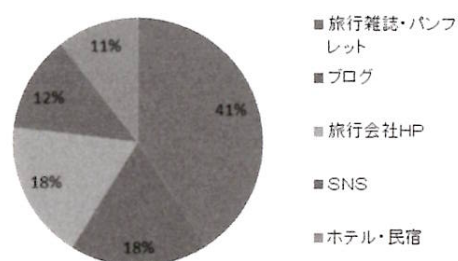
伝統食づくり	111
住民との触れ合い	107
木工体験(箸づくり)	88
茶道	28
座禅	27
写経	18

奈良井の情報をどのキーワードで検索したか



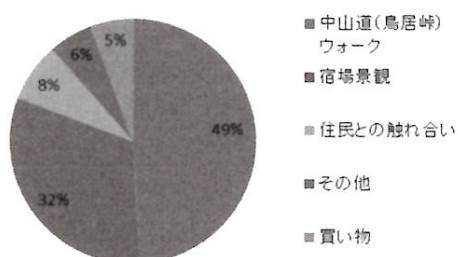
奈良井	81
中山道	71
木曾谷	67
その他	31
長野	28
宿場町	15
伝統的	12
塩尻	6

奈良井宿をどのように知ったか



旅行雑誌・パンフレット	127
ブログ	56
旅行会社HP	56
SNS	39
ホテル・民宿	33

来訪目的



中山道(鳥居峠)ウォーク	209
宿場景観	135
住民との触れ合い	33
その他	25
買い物	24

- ③ 奈良井宿PR動画の製作
塩尻市観光協会及び奈良井宿観光協会ホームページへの掲載並びに YouTube
へのアップロードによるPR
- ④ 体験型サービスの提供
◆ヒノキの箸づくり体験（有料、鉋で箸の形状を整えた後に「奈良井宿」の焼印）

（４）広域観光の推進

- ① 岐阜県中山道関係団体への訪問（市ブランド観光課と連携）
 - 訪問日 8月23日（水）～24日（木）
 - 訪問先 岐阜県中山道17宿所在10市町及び観光協会
 - 内 容 信州しおじりぶどうまつり2017、皇女和宮御下向行列（中山道連
携）のPR

（５）その他観光施設等管理

- ① JR塩尻駅構内及び西口歩道ぶどう棚管理
- ② 高ボッチ高原トイレ清掃
- ③ 道の駅木曽の大橋観光案内所及び駐車場管理

3 組織の運営

会議人	開催日	議事等
第1回理事会	5月30日（火）	1 平成28年度事業報告について 2 平成28年度収支決算について 3 平成29年度収支補正予算（第1号）について 4 理事及び監事の選任について 5 入社の承認について 6 平成29年度事業委員会委員の選任について
総会	5月30日（火）	1 平成28年度事業報告について 2 平成28年度収支決算について 3 理事及び監事の選任について 4 平成29年度事業計画及び収支予算について 5 平成29年度役員及び委員会の委員について
第2回理事会	10月11日（水）	1 入社の承認について 2 一般社団法人塩尻市観光協会就業規則の一部改正 3 一般社団法人塩尻市観光協会賃金規程の一部改正 4 平成29年度事業及び収支予算執行状況について
第3回理事会	2月9日（金）	1 入社の承認について 2 平成29年度事業及び収支予算執行状況について 3 新年度役員について
社員研修会	2月15日（木）	塩尻インバウンド・越境EC・輸出セミナー
	3月6日（火）	成果物公開セミナー（塩尻市の地域資源を活用したモニターツアーの成果発表等）
第4回理事会	3月29日（木）	1 平成29年度事業報告及び収支予算執行状況について 2 平成30年度事業計画及び収支予算について 3 一般社団法人塩尻市観光協会賃金規程の内規について

平成29年度 第36回塩尻観光写真コンテスト受賞作品（抜粋）

金賞



「タイムスリップ」
撮影場所：平出遺跡
山田 宗彦

銀賞



「山車を飾る」
撮影場所：阿禮神社
小口 照人

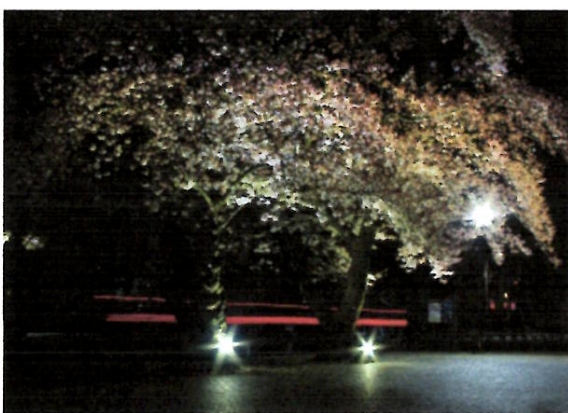


「高貴な微笑」
撮影場所：奈良井宿
笠原 年春

銅賞



「ワインと漆器のまちへようこそ」
撮影場所：下西条
本沢 あづさ



「夜を彩る」
撮影場所：レザンホール前
小林 比佐雄

議案第 1 号

平成 2 9 年度収支決算について

平成 2 9 年度収支決算について、一般社団法人塩尻市観光協会定款第 3 8 条の規定により、総会の承認を求める。

決 算 報 告 書

(第 2 期)

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

一般社団法人 塩尻市観光協会

塩尻市大門一番町12番2号

貸 借 対 照 表

平成30年 3月31日 現在

一般社団法人 塩尻市観光協会

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	1,610,466	【流動負債】	1,461,285
現 金 及 び 預 金	1,174,939	買 掛 金	44,612
有 価 証 券	50,000	未 払 費 用	638,309
商 品	131,564	未 払 法 人 税 等	734,000
立 替 金	212,741	預 り 金	44,362
未 収 入 金	41,222	仮 受 金	2
【固定資産】	1,361,514	負 債 の 部 合 計	1,461,285
【無形固定資産】	1,341,514	純 資 産 の 部	
ソ フ ト ウ ェ ア	1,341,514	【株主資本】	1,510,695
【投資その他の資産】	20,000	利 益 剰 余 金	1,510,695
差 入 保 証 金	20,000	そ の 他 利 益 剰 余 金	1,510,695
		繰 越 利 益 剰 余 金	1,510,695
		純 資 産 の 部 合 計	1,510,695
資 産 の 部 合 計	2,971,980	負 債 及 び 純 資 産 合 計	2,971,980

損 益 計 算 書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

一般社団法人 塩尻市観光協会

(単位： 円)

科 目	金 額	
【売上高】		
会 費 収 入	3,129,000	
補 助 金 収 入	65,372,000	
諸 収 入	600,200	
ワ イ ン 販 売 収 入	646,750	
そ の 他 販 売 収 入	231,306	
レ ン タ サ イ ク ル 料	17,600	
駐 車 場 手 数 料	2,142	
切 符 販 売 手 数 料	613,316	
荷 物 預 か り 料	536,700	
売 上 高 合 計		71,149,014
【売上原価】		
期 首 商 品 棚 卸 高	33,681	
当 期 商 品 仕 入 高	459,042	
合 計	492,723	
期 末 商 品 棚 卸 高	131,564	
売 上 原 価		361,159
売 上 総 利 益 金 額		70,787,855
【販売費及び一般管理費】		
販売費及び一般管理費合計		68,913,819
営 業 利 益 金 額		1,874,036
【営業外収益】		
受 取 利 息	160	
営 業 外 収 益 合 計		160
経 常 利 益 金 額		1,874,196
税引前当期純利益金額		1,874,196
法人税・住民税及び事業税		734,000
当 期 純 利 益 金 額		1,140,196

販売費及び一般管理費内訳書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

一般社団法人 塩尻市観光協会

(単位： 円)

科 目	金 額	
雑 給	9,174,648	
賞 与	438,504	
法 定 福 利 費	1,066,321	
福 利 厚 生 費	446,067	
広 告 宣 伝 費	895,974	
会 議 費	270,773	
旅 費 交 通 費	338,994	
消 耗 品 費	3,125,513	
地 代 家 賃	142,582	
保 険 料	105,780	
租 税 公 課	2,023	
減 価 償 却 費	508,569	
雑 費	266,367	
給 与 手 当	4,281,850	
給 与 負 担 金	21,203,916	
印 刷 製 本 費	2,614,657	
光 熱 水 費	894,967	
通 信 運 搬 費	1,630,440	
使 用 料 及 び 賃 借 料	2,038,776	
委 託 費	7,839,438	
交 際 費	60,910	
燃 料 費	322,264	
報 償 費	135,200	
手 数 料	252,092	
口 座 手 数 料	124,794	
各 種 事 業 へ の 負 担 金	10,045,000	
各 種 団 体 会 費 ・ 負 担 金 等	484,600	
F D A 利 用 促 進 助 成 事 業	200,000	
予 備 費	2,800	
販売費及び一般管理費合計		68,913,819

株 主 資 本 変 動 計 算 書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

一般社団法人 塩尻市観光協会

(単位： 円)

【株主資本】

資 本 金	当期首残高		0
	当期末残高		0
利 益 剰 余 金			
そ の 他 利 益 剰 余 金			
繰 越 利 益 剰 余 金	当期首残高		370,499
	当期変動額	当期純利益金額	1,140,196
	当期末残高		1,510,695
利 益 剰 余 金 合 計	当期首残高		370,499
	当期変動額		1,140,196
	当期末残高		1,510,695
株 主 資 本 合 計	当期首残高		370,499
	当期変動額		1,140,196
	当期末残高		1,510,695
純 資 産 の 部 合 計	当期首残高		370,499
	当期変動額		1,140,196
	当期末残高		1,510,695

注 記 表

一般社団法人 塩尻市観光協会

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産

定率法又は旧定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については旧定額法、平成19年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

また、平成15年4月1日以後に取得した取得価額30万未満の資産については、取得時に費用処理しております。

(2)無形固定資産

均等償却を採用しております。

3. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式を採用しております。

その他の注記

当期利益剰余金 1,140,196円は一般社団法人塩尻市観光協会経理規定第27条の規定により、翌年度に繰り越すものとする。

平成29年度 一般社団法人塩尻市観光協会収支決算書（補足資料）

収入額 71,149,174 円
 支出額 70,008,978 円
 差引額 1,140,196 円

収 入

（単位：円）

経費区分	予算額(A)	決算額(B)	差額(B-A)	備考
1 会費収入	3,200,000	3,129,000	△ 71,000	
年会費	3,200,000	3,129,000	△ 71,000	法人、個人
2 補助金収入	65,372,000	65,372,000	0	
1 塩尻市補助金収入	65,372,000	65,372,000	0	
事業負担金	9,953,000	65,372,000	0	各種事業負担金
団体等負担金	489,000			各種団体会費、負担金等
運営負担金	32,214,000			協会運営負担金
特別負担金	200,000			FDA利用促進助成事業負担金
観光宣伝費	2,930,000			パンフレット制作・印刷等
誘客コンテンツ開発費	0			
観光センター、奈良井案内所管理運営費	8,046,000			案内業務等
奈良井駅管理運営費	2,725,000			切符販売、荷物預かり、案内
ワイン消費拡大費	0			ワインバー等
高ボッチ高原トイレ清掃費	204,000			
奈良井宿道の駅案内・駐車場交通整理費	684,000			
駅ぶどう管理費	367,000			
誘客促進費	6,000,000			インバウンド等
ワイナリー循環バス運行費	1,560,000			
2 その他補助金収入	0	0	0	
その他補助金収入	0	0	0	
3 営業収入	1,504,000	2,047,814	543,814	
1 販売収入	550,000	878,056	328,056	
ワイン販売収入	380,000	646,750	266,750	ワインバー
その他販売収入	170,000	231,306	61,306	絵はがき等
2 営業収入	954,000	1,169,758	215,758	
レンタサイクル料	34,000	17,600	△ 16,400	観光センター
駐車場手数料	10,000	2,142	△ 7,858	塩尻駅前駐車場
切符販売手数料	500,000	613,316	113,316	奈良井駅
荷物預り料	410,000	536,700	126,700	奈良井駅
4 諸収入	380,000	600,200	220,200	
1 その他	380,000	600,200	220,200	着地型旅行商品企画
売上高計	70,456,000	71,149,014	693,014	
営業外収益	1,000	160	△ 840	
1 受取利息	1,000	160	△ 840	
2 雑収入	0	0	0	
特別利益	0	0	0	
収入計	70,457,000	71,149,174	692,174	

支 出

(単位:円)

経費区分	予算額(A)	決算額(B)	差額(B-A)	備考
1 売上原価	303,000	361,159	58,159	
1 期首商品棚卸高	34,000	33,681	△ 319	
2 当期商品仕入高	303,000	459,042	156,042	絵はがき、ワイン
3 期末商品棚卸高	34,000	131,564	97,564	
2 事業費	35,730,000	34,096,077	△ 1,633,923	
1 観光宣伝費	3,387,000	3,552,422	165,422	
広告宣伝費	304,000	281,896	△ 22,104	各種媒体有料広告、ノベルティ等
旅費交通費	46,000	11,900	△ 34,100	観光キャンペーン、商談会旅費
印刷製本費	2,000,000	1,917,540	△ 82,460	パンフレット制作・印刷
通信運搬費	930,000	1,233,486	303,486	パンフレット等郵送料
報償費	107,000	107,600	600	フォトコンテスト賞金等
2 誘客コンテンツ開発費	940,000	661,310	△ 278,690	着地型旅行商品造成関係
会議費	10,000	0	△ 10,000	
消耗品費	220,000	112,298	△ 107,702	体験キット等
印刷製本費	40,000	26,632	△ 13,368	チラシ印刷
委託費	450,000	380,580	△ 69,420	催行委託
報償費	20,000	20,000	0	講師謝礼
雑費	200,000	121,800	△ 78,200	参加者食事等
3 観光センター、奈良井案内所管理運営費	7,450,000	6,812,554	△ 637,446	
雑給	6,100,000	5,512,923	△ 587,077	臨時職員4人、外国人実態調査
福利厚生費	93,000	115,952	22,952	福利厚生事業会費、通勤手当
光熱水費	800,000	779,823	△ 20,177	電気料
通信運搬費	162,000	131,078	△ 30,922	電話料
使用料及び賃借料	69,000	68,688	△ 312	AED使用料
燃料費	74,000	68,010	△ 5,990	灯油代
雑費	80,000	64,080	△ 15,920	廃棄物処理料
地代家賃	72,000	72,000	0	奈良井会館
4 奈良井駅管理運営費	4,040,000	4,000,427	△ 39,573	
雑給	3,696,000	3,661,725	△ 34,275	臨時職員3人
福利厚生費	176,000	153,905	△ 22,095	福利厚生事業会費、通勤手当
光熱水費	78,000	80,565	2,565	電気料
燃料費	74,000	90,300	16,300	灯油代
地代家賃	16,000	13,932	△ 2,068	構内使用料
5 ワイン消費拡大費	371,000	567,721	196,721	
広告宣伝費	161,000	260,531	99,531	
消耗品費	50,000	227,190	177,190	ワインバー消耗品
各種事業への負担金	160,000	80,000	△ 80,000	ワインとマリアージュ事業支援
6 高ボッチ高原トイレ清掃費	204,000	165,750	△ 38,250	
委託費	204,000	165,750	△ 38,250	清掃委託
7 奈良井宿道の駅案内・駐車場交通整理費	684,000	585,040	△ 98,960	
委託費	684,000	585,040	△ 98,960	案内等委託
8 駅どう管理費	367,000	174,728	△ 192,272	
委託費	367,000	174,728	△ 192,272	剪定等委託
9 ロケ支援費	50,000	0	△ 50,000	
使用料及び賃借料	50,000	0	△ 50,000	会場使用料
10 誘客促進費	6,035,000	5,364,875	△ 670,125	
広告宣伝費	150,000	299,547	149,547	各種媒体有料広告掲載等
旅費交通費	323,000	263,180	△ 59,820	パンフレット制作旅費
消耗品費	216,000	1,475,196	1,259,196	Pepper関係消耗品等
印刷製本費	200,000	163,296	△ 36,704	チラシ・ポスター印刷
使用料及び賃借料	1,082,000	710,856	△ 371,144	Pepperリース等
委託費	4,024,000	2,452,800	△ 1,571,200	Pepperプログラム開発、バス運行委託等
報償費	40,000	0	△ 40,000	講師謝礼
11 周遊バス運行費	1,560,000	1,561,650	1,650	ワイナリー循環バス運行
広告宣伝費	60,000	54,000	△ 6,000	
消耗品費	200,000	237,810	37,810	ショルダーバッグ等
印刷製本費	180,000	166,860	△ 13,140	チラシ印刷
委託費	1,120,000	1,102,980	△ 17,020	バス運行委託
12 その他負担金	10,642,000	10,649,600	7,600	
各種事業への負担金	9,953,000	9,965,000	12,000	各種事業負担金
各種団体会費、負担金等	489,000	484,600	△ 4,400	各種団体会費、負担金等
FDA利用促進助成事業負担金	200,000	200,000	0	FDA利用促進助成金
3 管理費	34,424,000	34,817,742	393,742	
1 事務局費	34,424,000	34,817,742	393,742	
給与手当	4,300,000	4,281,850	△ 18,150	職員2人
賞与	439,000	438,504	△ 496	職員2人
法定福利費	1,117,000	1,066,321	△ 50,679	社会保険料、雇用保険料等
福利厚生費	168,000	176,210	8,210	福利厚生事業会費、通勤手当
給与負担金	21,077,000	21,203,916	126,916	派遣職員3人
減価償却費	0	508,569	508,569	Pepperソフトウェア
会議費	300,000	270,773	△ 29,227	総会、理事会、事業委員会等
旅費交通費	80,000	63,914	△ 16,086	東京等
消耗品費	741,000	1,073,019	332,019	事務局消耗品等
保険料	106,000	105,780	△ 220	自動車、自転車
租税公課	100,000	2,023	△ 97,977	電波利用料等
印刷製本費	500,000	340,329	△ 159,671	歳時記印刷
光熱水費	42,000	34,579	△ 7,421	みどり湖外灯電気料
通信運搬費	313,000	265,876	△ 47,124	事務局電話料等
使用料及び賃借料	1,396,000	1,259,232	△ 136,768	自動車、パソコンリース等
委託費	3,076,000	2,977,560	△ 98,440	HIP保守管理、HPリニューアル
交際費	70,000	60,910	△ 9,090	他団体事業参加費等
燃料費	156,000	163,954	7,954	自動車燃料
報償費	40,000	7,600	△ 32,400	研修会等講師謝礼
手数料	140,000	252,092	112,092	顧問記帳報酬等
口座手数料	106,000	124,794	18,794	為替手数料等
雑費	99,000	80,487	△ 18,513	クリーニング等
予備費	0	2,800	2,800	小口現金
地代家賃	58,000	56,650	△ 1,350	事務局事務所
売上原価・事業費・管理費合計	70,457,000	69,274,978	△ 1,182,022	
営業外費用	0	0	0	
特別損失	0	0	0	
法人税及び住民税等	0	734,000	734,000	
支出合計	70,457,000	70,008,978	△ 448,022	

監査報告書

一般社団法人 塩尻市観光協会 定款第26条に基づき、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの第2期（平成29年度）に係る理事の職務の執行を監査しました。その結果を次のとおり報告いたします。

1 監査の方法の概要

監事は、理事会に出席するほか、理事などから職務の執行状況を聴取し、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類を閲覧し、事務所において業務の状況を調査しました。また、会計帳簿などの調査を行い、事業報告、貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書などを監査いたしました。

2 監査の結果

- (1) 会計帳簿は、記載すべき事項を正確に記載し、貸借対照表及び損益計算書の記載と合致していることを認めます。
- (2) 貸借対照表及び損益計算書は、法令及び定款に基づき、協会の財産及び損益の状況を正しく示していることを認めます。
- (3) 事業報告書は法令及び定款に基づき、協会の状況を正確に示していることを認めます。
- (4) 注記表及び附属明細書は記載すべき事項を正確に示しており、指摘すべき事項は認められません。
- (5) 理事の職務遂行に関する不正の行為又は、法令若しくは定款に違反する事実は認められません。

平成30年5月16日

一般社団法人 塩尻市観光協会

監事

都筑和弘 

監事

高砂礼次 

議案第 2 号関係資料

理事及び監事の選任について

理事及び監事に次の者を選任したいので、一般社団法人塩尻市観光協会定款 2 3 条の規定により、総会の決議を求める。

一般社団法人塩尻市観光協会役員(案)

区分	氏 名	住 所	備考
理事	青木 修一	長野県塩尻市大字塩尻町61番地1	
理事	磐佐 健次	長野県塩尻市大字広丘原新田129番地3	
理事	宇治 正皓	長野県塩尻市大門六番町4番1号	
理事	太田 圭一	長野県塩尻市大字広丘原新田133番地2	
理事	大野田 正治	長野県塩尻市大字宗賀781番地	
理事	小川 和寿	長野県塩尻市大字柿沢24番地4	
理事	清沢 和恵	長野県塩尻市大字広丘野村1569番地3	
理事	熊谷 則之	長野県塩尻市大門三番町1番16号	
理事	熊谷 直二	長野県塩尻市大字洗馬2402番地	
理事	塩原 悟文	長野県塩尻市大字洗馬783番地	
理事	高木 一男	長野県塩尻市大字広丘野村1641番地1	
理事	瀧澤 勝弘	長野県塩尻市大字奈良井472番地	
理事	永井 康宏	長野県塩尻市大字奈良井666番地1	
理事	林 修一	長野県塩尻市大字宗賀1298番地444	
理事	原 智彦	長野県塩尻市大字宗賀71番地52	
理事	本山 俊之	長野県塩尻市大字木曾平沢1764番地	
理事	甕 剛	長野県塩尻市大門六番町3番40号	
理事	山田 優美子	長野県塩尻市大字広丘野村1657番地4	
理事	小嶋 正則	長野県塩尻市大字奈良井592番地	
監事	高砂 礼次	長野県塩尻市大字広丘高出2226番地10	
監事	都筑 和紀	長野県塩尻市大字洗馬5705番地	

報告第2号

平成30年度役員及び委員会の委員について

平成30年度役員及び委員会の委員について、報告する。

平成30年度一般社団法人塩尻市観光協会役員

役 職	氏 名
会 長	塩 原 悟 文
副会長	青 木 修 一
〃	高 木 一 男
〃	山 田 優 美 子
〃	林 修 一
〃	永 井 康 宏
〃	大 野 田 正 治
理 事	熊 谷 則 之
〃	小 川 和 寿
〃	太 田 圭 一
〃	熊 谷 直 二
〃	宇 治 正 皓
〃	磐 佐 健 次
〃	原 智 彦
〃	本 山 俊 之
〃	甕 剛
〃	清 沢 和 恵
〃	瀧 澤 勝 弘
専務理事	小 嶋 正 則
監 事	都 筑 和 紀
〃	高 砂 礼 次

平成30年度 一般社団法人 塩尻市観光協会委員会委員

役職	第1事業委員会		第2事業委員会		第3事業委員会		第4事業委員会		第5事業委員会		第6事業委員会	
	氏名	所属	氏名	所属	氏名	所属	氏名	所属	氏名	所属	氏名	所属
委員長	青木 修一	(有)青木石油	高木 一男	安喜センター	山田優美子	一條旅館	林 修一	(株)林農園	永井 康宏	塩尻商工会議所漆器部会長	大野田 正治	㈱トラベルオフィス
副委員長	小川 和寿	(株)小川電気	太田 圭一	(有)雲居鶴	熊谷 直二	美寿々酒造(株)	磐佐 健次	モナミ美寿々・イワサキ酒造	本山 俊之	(株)本山漆器店	甕 剛	平成交通(有)
委員	百瀬 武人	すがの旅館	田中 秀夫		宇治 正皓		塩原 悟文	信濃ワイン(株)	石井 勉	(有)石井新聞店	清沢 和恵	朝日観光自動車(株)
委員	山田 祥雄	(公社)塩尻青年会議所	小林 和義	小林畜産	永原 元春	(資)丸永酒造場	上條 周一郎	観光果実直売組合	宮原 弘志	木曾漆器工業協同組合 理事長	備前 隆	美勢タクシー(株)
委員	高砂 福美		清水 昭子	和風味処 てるてる坊主	丸山 大輔	笑亀酒造(株)	山田 祥雄	信州塩尻高原むすび(株)	荻村 博久	(株)山加荻村漆器店	遠藤 海	ホテルあさひ館
委員	原 忠		百瀬 清克	(株)百瀬板金	落合 功	手打ちそば切り協議会	手塚 均	(株)龍門堂	橋戸 勝	神川地蔵おこし農家組合	瀧澤 勝弘	奈良井宿 ころろ音
委員	小川 博国	小川漆器店	竹内 久二	(有)竹内燃料	太田 嗣郎	(有)オフィスオオタ	原 智彦	原遊覧園 原農園	西村 泰博	塩尻市農業協同組合 理事長	武藤 聡	サンサンワイナリー
委員	向山 邦俊	仲町共栄会	小松 守	インテリア小松	中沢 智宏	塩尻駅	矢ヶ崎 弘道	(株)アルプス	酒井 寛	酒井産業(株)	荻上 裕	中信興業(株)
委員	小口 四郎	仲町共栄会	須沢 昌彦	須沢量店	吉江慎太郎	(株)東陽	中村 兼祥	信濃工機(株)	武井 祥司	(一)塩尻・木曾町産地産物振興センター	永井 裕	奈良井宿 ちちごや
委員	川尻佐千男	仲町共栄会	清水 保宏	(株)三共テクニカル	甕 進	群上閣	永原 力	(有)リカーウエスながはら	酒井 正樹	奈良井宿 伊勢屋	丸山 大輔	笑亀酒造(株)
委員	北原 秀穂	(株)信濃観光ホテルあいはら	井上 恭男	アルビ コタクシ(株)	草野 徹	(株)トイズ・タリオン・フーグ	塚原 嘉之	(株)井筒ワイン	土川 英士	奈良井宿 花野屋	山添 隆弘	チロルの森
委員	小沢 武	アビックオオザワ	小林 泰	(株)名建			篠田 健太郎					
委員	原 泰斗											
人数	13名		12名		11名		12名		11名		11名	
担 当 事 業 等	8/17小坂田公園納涼花火大会		7/1みどり湖へら鮎釣り大会		7/28塩尻玄蕃まつり		5/19.20ワイナリーフエスタ		6/1～3木曾漆器祭、奈良井宿場祭		着地型旅行商品の造成	
			8/4高ボッチ高原観光草競馬大会		3/9地酒と手打ちそばを味わう会		8月～10月ぶどうまつり		11/4皇女和宮御下向行列		誘客コンテンツ開発	
			塩尻観光フォトコンテスト		塩尻観光フォトコンテスト		2月ワインと語るタベ					
8/17小坂田公園納涼花火大会 (協賛金集め)												

報告第 3 号

平成 3 0 年度事業計画及び収支予算について

平成 3 0 年度事業計画及び収支予算について、報告する。

平成30年度 一般社団法人 塩尻市観光協会事業計画

1 基本方針

平成29年度は、信州デスティネーションキャンペーンが展開され全国から多くの人たちが信州に訪れました。当観光協会としても、塩尻市と連携してワイナリー循環バスや広域周遊バスを運行するなど、キャンペーンの一翼を担ったところです。

平成30年度は、7～9月に実施される信州アフターDCへの取り組みとしてワイナリー循環バスなどを継続展開するほか、本年度が初年度となる「第五次塩尻市総合計画第2期中期戦略」のプロジェクト「地域資源を生かした交流の推進」を塩尻市や関係者と連携し、具体的に展開するとともに、塩尻市雇用創造協議会が着地型旅行商品の開発を目的に実施したモニターツアーの商品化に向けた取り組みを行います。

また、近隣関係者と広域連携を図ることによって、入り込み間口を広げ、市内への来訪者と滞在時間の増加を図るとともに、国際化に対応した受け入れ環境を整えてまいります。

2 誘客促進事業

観光関連情報の収集及び発信の強化に努めるとともに、着地型旅行商品の企画・造成を行います。また、地域資源を有効に活用したイベントを実施し、誘客の促進を図ります。

- (1) 公式サイト「塩尻市観光協会 時めぐり」管理運営（平成29年度リニューアル）
WEBサイト及びSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を活用して適切な時期に適切な観光情報（その日の気候、草花の開花情報、開催イベントのPR、開催中イベントの様子など）を発信します。

- ◆一般のライターが塩尻の魅力を伝える「塩ジョイなび」
- ◆一般の方々にタイムリーな塩尻情報を発信してもらう「投稿写真（Instagram）」
- ◆協会社員情報の発信

- (2) 観光パンフレット等の制作・配布

ニーズにあった観光パンフレット等を作成し、塩尻市観光動向調査の結果に基づき近隣市町村の観光地や宿泊施設の他、県外の情報発信拠点施設、旅行会社等に配布することにより、旅行者が直接手にする環境を整えます。

(3) 着地型旅行商品造成事業

【第6事業委員会】

本市ならではの魅力ある着地型旅行商品を造成し、旅行会社等への営業、商談会等への参加を積極的に行うことにより、誘客促進及び滞在型観光の誘致促進を図ります。

- ① 高ボッチ高原を活用した事業
- ② 奈良井宿を活用した事業
- ③ 塩尻市雇用創造協議会が実施したモニターツアーの商品化に向けた取組（安定して実施できる体制づくり等）

※塩尻市雇用創造協議会とは…

厚生労働省の実践型地域雇用創造事業の委託を受けて活動。塩尻市、塩尻商工会議所、塩尻市観光協会などで構成。平成29年度で事業期間を終えて解散。新たな雇用の創出・拡大を図るため、地域資源を活用した観光コンテンツ創出事業等を実施。

- ◆信州塩尻プレミアムワインツアー（ワインの醸造家との食事、圃場見学、ワイナリー巡り）
- ◆白馬インバウンドツアー（囲炉裏体験、投汁そばなど日本・木曽特有の体験）
- ◆中山道鳥居峠トレイル（檜笠、街道杖、めんぱ弁当のオプションを付けて蕨原宿～鳥居峠～奈良井宿を歩く）
- ◆フィールド・マルシェしおじり（農家との交流、収穫体験、収穫した食材を使った調理体験）
- ◆福岡インバウンド・ファームトリップ（塩尻・木曽・諏訪エリア内において、日本遺産、冬季の魅力、山の生活等、福岡ではできない体験）

(4) 地域資源を活用したイベントの実施

各事業委員会が主担当として企画及び運営を行うとともに、市観光課、商工会議所等と連携イベント等を実施することにより誘客の促進を図ります。

【第1事業委員会】

- ① 小坂田公園納涼花火大会 8月17日（金） 《主催：協会事務局実行委員会》

【第2事業委員会】

- ① みどり湖へら鮒釣り大会 7月1日（日） 《主催：実行委員会》
- ② 高ボッチ高原観光草競馬大会 8月4日（土）《主催：協会事務局実行委員会》

【第3事業委員会】

- ① 塩尻玄蕃まつり 7月28日（土） 《主催：商工会議所事務局実行委員会》
- ② 塩尻観光フォトコンテスト 10月5日（金）まで
《主催：協会事務局実行委員会》
- ③ ハッピーハロウィーン in しおじり 10月27日（土）
《主催：塩尻大門商店街振興組合事務局実行委員会》
- ④ 信州しおじりそば切り物語り「新そばウィーク」 11月中旬
《主催：協会事務局実行委員会》

- ⑤ 地酒と手打ちそばを味わう会 平成 31 年 3 月 9 日（土）
《主催：協会事務局実行委員会》

【第 4 事業委員会】

- ① ぶどうまつり 8 月下旬～10 月下旬 《主催：協会事務局実行委員会》
② 塩尻ワイナリーフェスタ 5 月 19 日（土）、20 日（日）
《主催：市観光課事務局実行委員会》
③ ワインと語る夕べ 2019 平成 31 年 2 月中旬
《主催：市観光課事務局実行委員会》

【第 5 事業委員会】

- ① 木曾漆器祭・奈良井宿場祭 6 月 1 日（金）～3 日（日）
《主催：市観光課事務局実行委員会》
② 街道交流事業 《主催：協会事務局実行委員会》
◆皇女和宮御下向行列 11 月 4 日（日）
◆地域学習発表会
◆市内 5 宿における灯籠を活用した新たな魅力の創出及び誘客促進事業

【その他 ワイン関連事業、地域資源を活用した事業】

- ① 各種イベント、奈良井宿、塩尻駅前及び着地型ツアー等でのワイン、ぶどう
ジュース、地酒の PR 等
◆毎月最終金曜日（プレミアムフライデー）に塩尻駅前でのワインバー開催
◆GW、奈良井宿場祭等に合わせて奈良井宿にてワインバーを開催
◆ミスワイン 日本大会でのワインバー開催 7 月 27 日（金） など
② ワインとマリアージュ支援金交付事業
③ JR「駅からハイキング」、「さわやかウォーキング」共催による
『年一度の祭典 中山道を歩いて木曾漆器祭と奈良井宿場祭を楽しもう』
への支援 6 月 2 日（土） 《主催：JR 東日本・JR 東海》
④ JR「さわやかウォーキング」への支援 《主催：JR 東海》
◆『鳥居峠と奈良井宿・藪原宿を訪ねて中山道をよくばりウォーク』
4 月 28 日（土）
◆『ぶどうとワインの産地「塩尻桔梗ヶ原」をめぐる』（仮）
10 月 26 日（土） 予定
◆『皇女和宮御下向行列に出会える日』（仮） 11 月 4 日（日） 予定
⑤ 日本土真ん中ウォーキングへの支援 10 月 27 日（土）
《主催：体育協会事務局実行委員会》
⑥ 長野灯明まつり in 奈良井宿 平成 31 年 2 月 《主催：奈良井宿観光協会》

※切り絵については年間を通して奈良井宿観光案内所で募集するほか、
イベントに合わせ切り絵のワークショップを開催

- ⑦ ネガイノアカリ 2019～叶うナライ～ 平成 31 年 2 月（フェリス学院と連携）
- ⑧ 中山道ロゴマークの P R
- ⑨ 信州まつもと空港助成金交付事業（福岡線複便化利用促進、冬期利用促進）

（5）ワイナリー循環バスの運行（市観光課と連携）

ワインツーリズムの需用増加に対応するため、桔梗ヶ原のワイナリーを循環するバス並びに塩尻、安曇野及び松本各市のワイナリーを周遊するバスを運行します。

① 桔梗ヶ原シャトルバス

運行日 9 月の土、日、祝日
料 金 無料（マイクロバスの運行）
運行ルート 市民交流センター⇄塩尻駅⇄林農園・井筒ワイン⇄信濃ワイン
⇄信州まつもと空港

② 広域周遊バス

運行日 11 月の土、日（2 日間）
料 金 無料（大型バスの運行）
運行ルート サンサンワイナリー→林農園→安曇野ワイナリー→
スイス村ワイナリー→山辺ワイナリー→みどり湖 P A

（6）信州アフター D C に向けた取組

- ① ワイナリー循環バスの運行（市観光課と連携）
- ② 「天空の高ボッチ高原に行こう！」バスの運行（市観光課と連携）
 - 運行日 6 月 9 日（土）、10 日（日）、16 日（土）、17 日（日）、
8 月 25 日（土）、26 日（日）、
9 月 1 日（土）、2 日（日）、8 日（土）、9 日（日）
 - 料 金 大人 2,000 円、小学生以下 1,000 円（マイクロバ 1 台運行）
 - 運行ルート 塩尻駅→高ボッチ高原→サンサンワイナリー→塩尻駅
（所要時間約 5 時間）

3 受入環境の整備

観光案内所窓口の充実を図るとともに、観光ガイド等人材育成や増加する外国人観光客受入環境の整備に努めます。

（1）案内所機能の運営管理

「おもてなし」の教育及び研修による案内所機能の充実

① 塩尻市観光センター運営

◆観光案内業務

- ◆物品販売業務
- ◆観光レンタサイクル運営業務
- ◆塩尻駅前駐車場大型バス駐車場利用料収受一部受託
- ◆高速バス「木曽福島～新宿線」乗車券販売

② 奈良井宿観光案内所運営

- ◆観光案内業務
- ◆物品販売業務
- ◆奈良井宿ボランティアガイド受付業務
- ◆奈良井宿観光協会連携業務
- ◆中山道鳥居峠観光宣伝協議会連携業務

③ 奈良井駅運営

- ◆切符受託販売業務
- ◆手荷物預り業務
- ◆観光案内業務

(2) 観光ガイド等の人材の確保、育成

① 奈良井宿観光ガイド

ガイドさんの井戸端会議への参加（春・冬開催 主催：木曽広域連合）

② 塩尻市観光ワインガイド

塩尻ワインバー、塩尻ワイナリーフェスタ、ワインと語るタベ事業、ワイナリー循環バスへの協力の他、ワインとマリアージュ事業（飲食店との協同事業）を開催

(3) 外国人旅行者（インバウンド）誘客強化

① 英会話講座奈良井宿「ええ会話」の開催

奈良井宿を中心とした歴史街道「中山道」を目的に訪れる外国人旅行者の増加に対応するため、関係者等に対する英会話講座、ポップ・プライスカード作成講習会等を行い、来訪者の利便性や快適性の向上に努めます。

開催日 4月3日（火）から7月24日（火）

※第1期：4コース各4回延べ16回（年間を通して開催予定）

※住民をはじめ、飲食店、宿泊施設、お土産屋、神社等を業種別にコースを設定

場 所 奈良井会館 他

② 外国人観光客実態調査の実施

奈良井宿を訪れる外国人観光客の観光目的、移動手段、市内及び市外への立ち寄り状況等について調査把握し、2020 年開催の東京オリンピックを見据えたインバウンド対策に繋がります。

- ◆Pepper を活用した実態調査（5月～11月に実施）

③ 体験型サービスの提供

◆宿場内散策ツアー（無料）

◆旅籠見学ツアー、折り紙・書道体験ツアーの実施に向けた取組み

④ 地場産品を活用した海外 PR

（４）広域観光の推進

一般社団法人長野県観光機構、木曽観光連盟をはじめ関係機関等と連携を強化し、広域観光の推進を図ります。

（５）その他 観光施設等管理

① 塩尻駅構内及び西口歩道ぶどう棚管理

② 高ボッチ高原トイレ清掃

③ 道の駅「木曽の大橋」観光案内所及び駐車場管理

4 組織の運営

地域資源を活用した戦略的な事業展開によって集客力を拡大することで社員メリットを充実させ、組織力の向上を図ります。

平成30年度 一般社団法人 塩尻市観光協会収支予算

収 入

(単位：円)

経費区分	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A-B)	備考
1 会費収入	3,200,000	3,200,000	0	
年会費	3,200,000	3,200,000	0	法人、個人
2 補助金収入	62,660,000	65,372,000	△ 2,712,000	
1 塩尻市補助金収入	60,799,000	65,372,000	△ 4,573,000	
事業負担金	9,953,000	9,953,000	0	各種事業負担金
団体等負担金	512,000	489,000	23,000	各種団体会費、負担金等
運営負担金	29,980,000	32,214,000	△ 2,234,000	協会運営負担金
特別負担金	200,000	200,000	0	F D A利用促進助成事業負担金
観光宣伝費	3,300,000	2,930,000	370,000	パンフレット制作・印刷等
誘客コンテンツ開発費	0	0	0	
観光センター、奈良井案内所管理運営費	8,009,000	8,046,000	△ 37,000	案内業務等
奈良井駅管理運営費	4,167,000	2,725,000	1,442,000	切符販売、荷物預かり、案内
ワイン消費拡大費	0	0	0	ワインバー等
高ボッチ高原トイレ清掃費	204,000	204,000	0	
奈良井宿道の駅案内・駐車場交通整理費	684,000	684,000	0	
駅どう管理費	367,000	367,000	0	
誘客促進費	2,935,000	6,000,000	△ 3,065,000	インバウンド
ワイナリー循環バス運行費	488,000	1,560,000	△ 1,072,000	
2 その他補助金収入	1,861,000	0	1,861,000	
その他補助金収入	1,861,000	0	1,861,000	県補助金等
3 営業収入	1,689,000	1,504,000	185,000	
1 販売収入	720,000	550,000	170,000	
ワイン販売収入	550,000	380,000	170,000	ワインバー
その他販売収入	170,000	170,000	0	絵はがき等
2 営業収入	969,000	954,000	15,000	
レンタサイクル料	15,000	34,000	△ 19,000	観光センター
駐車場手数料	4,000	10,000	△ 6,000	塩尻駅前駐車場
切符販売手数料	500,000	500,000	0	奈良井駅
荷物預り料	450,000	410,000	40,000	奈良井駅
4 諸収入	490,000	380,000	110,000	
1 その他	490,000	380,000	110,000	着地型旅行商品企画
売上高計	68,039,000	70,456,000	△ 2,417,000	
営業外収益	31,000	1,000	0	
1 受取利息	1,000	1,000	0	
2 雑収入	30,000	0	0	
特別利益	0	0	0	
収入計	68,070,000	70,457,000	△ 2,387,000	

支 出

(単位：円)

経費区分	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A-B)	備考
1 売上原価	530,000	303,000	227,000	
1 期首商品棚卸高	0	34,000	△ 34,000	
2 当期商品仕入高	530,000	303,000	227,000	絵はがき、ワイン等
3 期末商品棚卸高	0	34,000	△ 34,000	
2 事業費	36,746,000	35,730,000	1,016,000	
1 観光宣伝費	3,623,000	3,387,000	236,000	
広告宣伝費	170,000	304,000	△ 134,000	各種媒体有料広告、ノベルティ等
旅費交通費	46,000	46,000	0	観光キャンペーン、商談会旅費
印刷製本費	2,000,000	2,000,000	0	パンフレット制作・印刷費
通信運搬費	1,300,000	930,000	370,000	パンフレット等郵送料
報償費	107,000	107,000	0	フォトコンテスト賞金等
2 誘客コンテンツ開発費	1,593,000	940,000	653,000	着地型旅行商品造成関係
広告宣伝費	0	0	0	
会議費	0	10,000	△ 10,000	
旅費交通費	0	0	0	
消耗品費	220,000	220,000	0	体験キット等
雑費	170,000	200,000	△ 30,000	参加者食事等
印刷製本費	148,000	40,000	108,000	チラシ印刷
使用料及び賃借料	0	0	0	
委託費	1,035,000	450,000	585,000	催行委託
報償費	20,000	20,000	0	講師謝礼
3 観光センター、奈良井案内所管理運営費	8,009,000	7,450,000	559,000	
雑給	6,600,000	6,100,000	500,000	職員5人、外国人実態調査
福利厚生費	95,000	93,000	2,000	福利厚生事業会費、通勤手当
地代家賃	72,000	72,000	0	奈良井会館
雑費	80,000	80,000	0	廃棄物処理料
光熱水費	850,000	800,000	50,000	電気料
通信運搬費	162,000	162,000	0	電話料
使用料及び賃借料	69,000	69,000	0	AED使用料
燃料費	81,000	74,000	7,000	灯油代
4 奈良井駅管理運営費	4,167,000	4,040,000	127,000	
雑給	3,800,000	3,696,000	104,000	臨時職員3人
福利厚生費	176,000	176,000	0	福利厚生事業会費、通勤手当
地代家賃	16,000	16,000	0	構内使用料
光熱水費	78,000	78,000	0	電気料
燃料費	97,000	74,000	23,000	灯油代
5 ワイン消費拡大費	683,000	371,000	312,000	
広告宣伝費	273,000	161,000	112,000	
消耗品費	250,000	50,000	200,000	ワインバー消耗品
報償費	0	0	0	
各種事業への負担金	160,000	160,000	0	ワインとマリアージュ事業支援
6 高ボッチ高原トイレ清掃費	204,000	204,000	0	
委託費	204,000	204,000	0	清掃委託
7 奈良井街道の駅案内・駐車場交通整理費	684,000	684,000	0	
委託費	684,000	684,000	0	案内等委託
8 駅ぶどう管理費	367,000	367,000	0	
委託費	367,000	367,000	0	剪定等委託
9 ロケ支援費	50,000	50,000	0	
使用料及び賃借料	50,000	50,000	0	会場使用料
10 誘客促進費	4,352,000	6,035,000	△ 1,683,000	インバウンド、信州アフターDC、外国人実態調査
広告宣伝費	324,000	150,000	174,000	各種媒体有料広告掲載等
旅費交通費	0	323,000	△ 323,000	
消耗品費	316,000	216,000	100,000	Pepper関係消耗品等
印刷製本費	108,000	200,000	△ 92,000	チラシ等印刷
使用料及び賃借料	840,000	1,082,000	△ 242,000	Pepperリース等
委託費	2,724,000	4,024,000	△ 1,300,000	Pepperプログラム開発等
報償費	40,000	40,000	0	講師謝礼
11 周遊バス運行費	2,349,000	1,560,000	789,000	ワイナリー循環バス運行
広告宣伝費	54,000	60,000	△ 6,000	
消耗品費	20,000	230,000	△ 210,000	
印刷製本費	100,000	150,000	△ 50,000	チラシ等印刷
委託費	2,175,000	1,120,000	1,055,000	バス運行委託
12 その他負担金	10,665,000	10,642,000	23,000	
各種事業への負担金	9,953,000	9,953,000	0	各種事業負担金
各種団体会費、負担金等	512,000	489,000	23,000	各種団体会費、負担金等
FDA利用促進助成事業負担金	200,000	200,000	0	FDA利用促進助成金
3 管理費	30,794,000	34,424,000	△ 3,630,000	
1 事務局費	30,794,000	34,424,000	△ 3,630,000	
給与手当	13,849,000	4,300,000	9,549,000	職員4人
賞与	2,600,000	439,000	2,161,000	職員4人
法定福利費	3,150,000	1,117,000	2,033,000	社会保険料、雇用保険料等
福利厚生費	780,000	168,000	612,000	福利厚生事業会費、通勤手当
給与負担金	5,600,000	21,077,000	△ 15,477,000	派遣職員1人
減価償却費	0	0	0	
会議費	300,000	300,000	0	総会、理事会、事業委員会等
旅費交通費	80,000	80,000	0	東京等
消耗品費	741,000	741,000	0	事務局消耗品等
地代家賃	58,000	58,000	0	事務局事務所
保険料	106,000	106,000	0	自動車、自転車
租税公課	10,000	100,000	△ 90,000	電波利用料等
雑費	99,000	99,000	0	クリーニング等
印刷製本費	500,000	500,000	0	封筒等印刷
光熱水費	42,000	42,000	0	みどり湖外灯電気料
通信運搬費	313,000	313,000	0	事務局電話料等
使用料及び賃借料	1,396,000	1,396,000	0	自動車、パソコンリース等
委託費	500,000	3,076,000	△ 2,576,000	H P保守管理
交際費	70,000	70,000	0	他団体系事業参加費等
燃料費	185,000	156,000	29,000	自動車燃料
報償費	40,000	40,000	0	研修会等講師謝礼
手数料	250,000	140,000	110,000	顧問記帳報酬等
口座手数料	125,000	106,000	19,000	為替手数料等
予備費	0	0	0	
売上原価・事業費・管理費合計	68,070,000	70,457,000	△ 2,387,000	
営業外費用	0	0	0	
特別損失	0	0	0	
法人税及び住民税等	0	0	0	
支出合計	68,070,000	70,457,000	△ 2,387,000	

定 款

第1章 総則

(名称)

第1条 当法人は、一般社団法人塩尻市観光協会と称する。

(事務所)

第2条 当法人は、主たる事務所を長野県塩尻市に置く。

(目的)

第3条 当法人は、塩尻市の自然、歴史、文化、産業等の資源を活用し、観光の振興に関する事業等を行うことにより、観光産業の成長を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 当法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 観光その他の産業の振興に関する事業
- (2) 観光客の誘致及び受入態勢の整備に関する事業
- (3) 観光情報の収集及び提供に関する事業
- (4) イベント等の開催及び支援に関する事業
- (5) 映画、テレビ等のロケーション撮影の誘致及び支援に関する事業
- (6) 観光資源の保護及び開発に関する事業
- (7) 地域産業に関する商品の企画、商品化及び販売に関する事業
- (8) 旅行業に関する事業
- (9) 小売業に関する事業
- (10) 飲食業に関する事業
- (11) その他当法人の目的を達成するために必要な事業

(公告の方法)

第5条 当法人の公告方法は、主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法により行う。

第2章 社員

(社員種別)

第6条 当法人の社員は次の2種とし、普通社員をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（以下「一般法人法」という。）上の社員とする。

- (1) 普通社員 当法人の目的に賛同し入社した個人、団体又は法人
- (2) 賛助社員 当法人の事業を賛助するため入社した個人、団体又は法人

(入社)

第7条 当法人の社員となろうとする者は、理事会の定めるところにより、申込みをし、その承認を受けなければならない。

(経費の負担)

第8条 社員は、当法人の目的を達成するため、それに必要な経費（以下「会費」という。）を支払う義務を負うものとする。

2 既に納付された会費については、その理由の如何を問わず、これを返還しないものとする。

(社員の資格喪失)

第9条 社員が次の各号の一に該当する場合は、その資格を喪失する。

- (1) 退社したとき
- (2) 成年被後見人又は被保佐人となったとき
- (3) 死亡し、又は解散したとき
- (4) 1年以上会費を滞納したとき
- (5) 除名されたとき
- (6) 総社員の同意があったとき

(社員の資格喪失に伴う権利義務)

第10条 社員が前条の規定によりその資格を喪失したときは、当法人に対する社員としての権利を失い、義務を免れる。ただし、未履行の義務は、これを免れることはできない。

(退社)

第11条 社員はいつでも退社することができる。ただし、1箇月以上前に当法人に対して、書面で退社の予告をするものとする。

(除名)

第12条 当法人の社員が、当法人の名誉を毀損し、若しくは当法人の目的に反するような行為をしたとき、又は社員としての義務に反したときは、社員総会の決議によって除名することができる。

第3章 社員総会

(構成)

第13条 社員総会は、全ての普通社員をもって構成する。

(権限)

第14条 社員総会は、次の事項を決議する。

- (1) 社員の除名
- (2) 理事及び監事の選任及び解任
- (3) 理事及び監事の報酬の額
- (4) 貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)並びにこれらの附属明細書の承認
- (5) 理事会において社員総会に付議した事項
- (6) 定款の変更
- (7) 解散
- (8) その他社員総会で決議するものとして法令及びこの定款で定められた事項

(開催)

第15条 当法人の社員総会は、定時社員総会及び臨時社員総会とし、定時社員総会は、毎事業年度終了後3箇月以内に開催し、臨時社員総会は、必要に応じて開催するものとする。

(招集)

第16条 社員総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき、会長が招集する。

2 社員総会を招集するときは、社員総会の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面をもって、開催日の1週間前までに通知しなければならない。

(議長)

第17条 社員総会の議長は、会長がこれに当たる。ただし、会長に事故があるときは、あらかじめ理事会の定める順序により、他の理事が議長の職務を行う。

(議決権)

第18条 社員総会における議決権は、1社員につき1個とする。

(決議)

第19条 社員総会の決議は、法令及びこの定款に別段の定めがある場合を除き、社員の議決権の過半数を有する社員が出席し、出席した当該社員の議決権の過半数をもって行う。ただし、可否同数のときは議長の決するところによる。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、社員の半数以上であって、社員の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行う。

- (1) 社員の除名
- (2) 監事の解任
- (3) 定款の変更
- (4) 解散
- (5) その他法令で定められた事項

(議決権の代理行使)

第20条 社員は、他の社員を代理人として議決権を行使することができる。この場合において、前条の規定の適用については、その社員は出席したものとみなす。

2 前項の場合には、社員総会ごとに議決権を行使するための書面を提出しなければならない。

(議事録)

第21条 社員総会の議事録については、法令で定めるところにより、議事録を作成し、議長及びその社員総会において選任された議事録署名人2名がこれに記名押印しなければならない。

第4章 役員

(役員の設定)

第22条 当法人に、次の役員を置く。

(1) 理事 3名以上20名以内

(2) 監事 2名以内

2 理事のうち1名を代表理事とする。

3 前項の代表理事をもって、当法人の会長とする。

4 理事の中から、専務理事及び常務理事を置くことができる。

(役員の選任)

第23条 理事及び監事は、社員総会の決議によって選任する。

2 会長、副会長、専務理事及び常務理事は、理事会の決議によって理事の中から選任する。

(役員の任期)

第24条 理事及び監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠として選任された理事及び監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

3 理事又は監事は、第22条に定める定数に足りなくなるときは、任期満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

(理事の職務及び権限)

第25条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

2 会長は、当法人を代表し、その業務を執行する。

3 副会長は会長を補佐し、専務理事は当法人の業務を執行する。

4 常務理事は、当法人の業務を分担執行する。

(監事の職務及び権限)

第26条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。

2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、当法人の業務及び財産の状況を調査することができる。

(役員の解任)

第27条 理事及び監事は、社員総会の決議によって解任することができる。

(報酬等)

第28条 理事及び監事は、無報酬とする。ただし、常勤の理事及び監事については、報酬を支給することができる。

2 前項に関し必要事項は、社員総会の決議によって定める。

第5章 理事会

(構成)

第29条 当法人に理事会を置く。

2 理事会は、全ての理事をもって構成する。

(権限)

第30条 理事会は、法令及びこの定款で定めるもののほか、次の事項を決議する。

- (1) 社員総会に付議すべき事項
- (2) 社員総会の決議した事項の執行に関する事項
- (3) その他社員総会の決議を要しない当法人の業務の執行に関する事項

(招集)

第31条 理事会は、会長が招集する。

(議長)

第32条 理事会の議長は、会長がこれに当たる。ただし、会長に事故があるときは、あらかじめ理事会の定める順序により、他の理事が議長の職務を行う。

(決議)

第33条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

(決議の省略)

第34条 理事が理事会の決議の目的である事項について提案した場合において、当該提案につき理事（当該事項について決議に加わることができるものに限る。）の全員が書面により同意の意思表示をしたとき（監事が当該提案について異議を述べたときは除く。）は、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなす。

(議事録)

第35条 理事会の議事録については、法令で定めるところにより、議事録を作成し、議長及びその理事会において選任された議事録署名人2名がこれに記名押印しなければならない。

第6章 資産及び会計

(事業年度)

第36条 当法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(事業計画及び収支予算)

第37条 当法人の事業計画及び収支予算については、毎事業年度開始日の前日までに会長が作成し、理事会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も同様とする。

(事業報告及び決算)

第38条 当法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、会長が次の書類を作成し、監事の監査を受け、かつ、理事会の決議を経て、定時社員総会に提出し、第1号及び第2号の書類についてはその内容を報告し、第3号から第5号までの書類については承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書（正味財産増減計算書）

(5) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書

2 前項の書類のほか、監査報告書を主たる事務所に5年間備え置くとともに、定款及び社員名簿を主たる事務所に備え置くものとする。

（剰余金の分配制限）

第39条 当法人は、社員その他のものに対し、剰余金を分配することができない。

第7章 定款の変更及び解散

（定款の変更）

第40条 当法人は、社員総会の決議によって定款を変更することができる。

（解散）

第41条 当法人は、社員総会の決議その他法令で定められた事由により解散する。

（残余財産の帰属）

第42条 当法人が清算する場合において有する残余財産は、社員総会の決議を経て、地方公共団体又は当法人と類似の目的を有する他の団体に贈与するものとする。

第8章 事務局

（事務局）

第43条 当法人の事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局には、事務局長その他必要な職員を置くことができる。

3 事務局長及び職員は、会長がこれを任免する。

4 事務局の組織及び運営に関し必要な事項は、理事会の決議を経て、会長が定める。

第9章 委員会

（委員会）

第44条 当法人の事業を推進するため必要があるときは、理事会は、その決議によって委員会を置くことができる。

2 委員会の委員は、理事会が選任する。

3 委員会の任務、構成及び運営に関し必要な事項は、理事会の決議を経て、会長が定める。

第10章 雑則

（委任）

第45条 この定款に定めるもののほか、当法人の運営に関し必要な事項は、理事会の決議を経て、会長が定める。